

「ハウス枇杷はうんまくねえ」そんなイメージを改めたいんです。実際、露地に負けず劣らず大きくて、見栄えが良く、糖度がある。食味もいい。これからもいいものを作つて、将来につなげたいと思つています。

▼細かい神経を使いながらの箱詰め作業



# だん暖たてやま

広報/たてやま

平成11年6月号(15日発行) No.579  
発行/館山市秘書広報課 〒294-8601 館山市北条1145-1  
電話 22-3111内線 505 FAX 23-3115

6

●6月1日の人口/総人口52,455(18)  
男25,221(21) 女27,234(△3) 世帯数20,534(38)  
( ) 内は前月比



豊房地区の山あいの小川周辺で

## ゲンジボタルが乱舞

豊房地区の山あいに、今年もまた、ゲンジボタルが乱舞はじめました。5月の下旬から2週間ほど、山あいの小川周辺で見ることができます。

何よりも、ハウス枇杷では作業が楽になりました。将来の見通しも立ってきて、後継者のいる仲間も3人います。ただ天候などに左右され品質が揃わないことがあります。これから課題ですね。

ホタルが乱舞するのは、日没後約30分位からです。暗闇の中を乱舞しながら飛ぶオスの求愛活動が始まっています。その数は、次第に増えています。草むらの中の光は、メスの応答の点滅です。さらに、30分位過ぎた頃、オスは草むらの中に吸い込まれるように消えていきます。

ゲンジボタルは、日本の固有種で湧き水のするきれいな小川に棲息します。体長は、オスが約15ミリ、メスが約20ミリ。幼虫のときにカワニナを餌として成長します。

沼ハウス枇杷研究会のみなさん。

沼地区の専業農家の仲間で始め

た。現在のメンバーは7人。枇杷

の品種は、瑞穂(みずほ)や富房(と

みふさ)

が主力。首都圏を中心に出荷している。

条件が難しいですが、将来

は、直売所の開設や観光枇杷園の

ことも研究してみたいですね。

(話は代表の小山光明さん)

PROFILE  
話しは代表の小山光明さん



▲寄せる波とともに磯にかけ上がって産卵する



▲転石の裏側に付着した受精卵



▲1週間後無事に誕生を迎える



▲満ち始めた潮に乗って産卵場に向かうフグの群れ

見つめてみよう覗いてみよう  
クサフグの産卵——波打ち際でだい

は、魚にあるまでもなくことに潮間帶の波打ち際である。雌雄入り乱れて体をぶつけ合い、水しぶきのなかに卵と精子を放出する。海中で受精した卵は日照りの高温や、時

には雨水にさらされることもあるが、転石の下や砂利の間に落ち着いた卵は適度な温度と湿度に守られて順調に発生を進め、約1週間で孵化を迎える。

産卵場として外房の1、2箇所が知られているが、館山周辺でも以前は産卵していたという話をあちこちで聞かされる。現在でも、日没前の岩礁で人知れず産卵が行われているに違いない。ご存知の方は是非市の広報係までご一報を。(小池康之)



市では現在、平成13年4月から新たにスタートする「館山市総合計画」策定のための準備を進めています。21世紀初年度から始まる同計画に、市民のみなさんの意見や要望、アイデアを反映させるために、「長期政策キヤッチボール作戦」を展開していきます。

# みなさんも参加してください 新総合計画策定に向け キヤッチボール作戦

## 市民一人ひとりのアイデアを募集

### ▼総合計画の内容

新総合計画は、「基本構想」と「基本計画」で構成されます。「基本構想」は目標年次を15年後(2015年)に定め、館山市の将来展望や主要施策の方向を示すものです。

「基本計画」は同構想を3期に分け、第1期分にあたる5年後(2005年)を目標年次に、主要課題の解決を図るために施

策を体系的に示し、各種事業を効果的に進めていこうとするものです。

同計画を策定するため、今後、有識者や関係団体の長、市民の代表で構成される「総合計画審議会」を設置します。また、市内の作業機関として「企画審議委員会」や各部ごとに「策定委員会」を設置。市内の女性職員や若手職員らで、各部横断的な研究会を設けるなど、体制づくりを進めていきます。



▲企画課入口に「長期政策提案コーナー」の看板を掲げる辻田市長

担当職員が要望などを承ります。直接窓口に来られない場合でも、封書やハガキ、電話、FAX、インターネットでも受け付けます。イベントのアイデアから、

5時 受付時間／午前9時～午後  
総合計画策定中、企画課内に「長期政策提案コーナー」を設けます。  
「こんな館山市を希望する  
あんな街にしたい」といった長期的な展望など、みんなのアイデアをお寄せください。

### ●アイデア募集！ 提案コーナー

受付窓口／企画課（市役所2階）内提案コーナー（〒294-8601 北条1-145-1 ☎22-3111内線512 FAX23-3115）

と、行政ニーズについての中、長期的展望、地域振興方策などについて意見交換を行います。日程などは諸団体と協議しています。

▼市内各地で懇談会を開催  
市内10地区で懇談会を行い、長期政策について意見交換を行います。来月から実施する予定です。

▼外の人の意見に耳を傾ける  
館山市出身で市外で活躍している人たちとの意見交換、市外出身者で館山市で活躍している人たちとの意見交換を行います。また、観光客など館山市を旅行などで訪れる人たちに、館山市の印象や期待などアンケート調査を行うなど、幅広い意見を求めていきます。

▼中高生・市民の意向を調査  
来月下旬から、無作為抽出した20歳以上の市民千人と、中高生を対象にアンケート調査を行います。現在の行政サービスの満足度や期待、要望などを調査します。市民千人の対象者にはアンケート用紙を郵送します。

▼諸団体との意見交換  
公的な活動を行っている団体

**さらに南へ延長2・3km**

**すすむひろがる**

**国道410号北条バイパス 跨線橋工事を行います**

**JR内房線と交差 跨線橋工事に着手**

「館山自動車道」などの広域幹線道路の進ちょくに合わせて整備が進められています。

同バイパスは、南総文化ホール前付近でJR内房線と交差するところから294mの跨線橋工事を行います。今年度は、同カ所に橋台2基、橋脚10基と取付擁壁工事を行い、年度内に下部工工事を完成、来年度に上部工工事を施行する予定です。

千葉県では、「国道410号北条バイパス」の工事を進めています。同バイパスは、南総文化ホール前の国道127号と上真倉地先までの延長2・3kmの道路です。平成14年度に全線開通をめざしている「富津館山道路」や

**工事期間中、一部で車両通行止めを行います**

工事期間中、市道とコミュニティセンター外周道路の一部で、車両通行止めを行います。車両通行止めとなるのは、コミュニティセンター第2駐車場南側から同センターへ向かう箇所で、徒歩や自転車での通行はできます。(平成12年3月31日まで)

同センターへの車での送迎や荷物の搬入などの場合は、南総文化ホール北側から迂回してください。(上図)。

**北条バイパス供用開始に合わせて、都市計画道路 青柳大賀線を整備**

市では、「国道410号北条バイパス」の工事に合わせ、同バイパス(下真倉地先)～国道410号(上真倉地先)間を結ぶ「都市計画道路・青柳大賀線」の整備を進めています。

青柳大賀線は同区間延長764m

で、車道部9m、道路両脇に4・5mの歩道を設置するもの

です。同事業は、市街地の環状道路としての役割を持ち、広域幹線道路とともに、観光シーズンなどの交通渋滞の緩和や、幹線道

▼整備が進む「青柳大賀線」



で、車道部9m、道路両脇に4・5mの歩道を設置するもの

です。同事業は、市街地の環状道路としての役割を持ち、広域幹線

道路への交通アクセスの確保、快適な生活環境が図られるなどの効果が期待されます。

市では、「国道410号北条バイパス」の工事に合わせ、同バイパス(下真倉地先)～国道410号(上真倉地先)間を結ぶ「都市計画道路・青柳大賀線」の整備を進めています。

青柳大賀線は同区間延長764m

で、車道部9m、道路両脇に4・5mの歩道を設置するもの

です。同事業は、市街地の環状道路

としての役割を持ち、広域幹線

道路とともに、観光シーズンなどの効果が期待されます。

同事業は、市街地の環状道路

としての役割を持ち、広域幹線

道路への交通アクセスの確保、快

適な生活環境が図られるなどの

効果が期待されます。

同事業は、市街地の環状道路としての役割を持ち、広域幹線道路とともに、観光シーズンなどの効果が期待されます。

同事業は、市街地の環状道路としての役割を持ち、広域幹線

道路への交通アクセスの確保、快

適な生活環境が図られるなどの

効果が期待されます。

同事業は、市街地の環状道路としての役割を持ち、広域幹線道路とともに、観光シーズンなどの効果が期待されます。

南房総の第九  
'99演奏会

## 「歓喜の歌」を歌おう! 合唱団員・ソリストを募集!



(財) 千葉県文化振興財団では、12月12日(日)に「南房総の第九'99演奏会」を開催することになり、同演奏会の合唱団員とソリストを募集しています。

昨年はじめて南総文化ホールで開催され、広く安房地域から300人あまりの人が参加し、大成功をおさめた「南房総の第九'99」。あの感動をもう一度味わつてみませんか。お年齢、経験、音楽歴などは問いません。昨年の参加者はもちろん、初心者も大歓迎です。お気軽にご参加ください。

公演日時 / 12月12日(日)  
午後2時開演  
演奏会場 / 千葉県南総文化ホール

結団式 / 7月20日(火)  
練習日等 / 7月20日・25日、  
8月1日・7日・22日・29日、  
9月5日・12日・19日・25日、  
10月3日・10日・17日・24日・  
30日、11月3日・14日・23日・  
27日、12月5日・11日・12日  
(予定) 千葉県南総文化ホール(天・小ホール)

※1日3時間程度  
参加費 / 一般 3千円 学生  
応募方法 / 6月30日(水)までに、次のいずれかの方法で申込んでください。

- ① 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、郵送又は持参
- ② ハガキに住所、氏名、年齢、性別、連絡先、希望するパート名(不明の場合は無記入)、楽譜希望の有無を明記のうえ郵送。

申込・問合せ先 / 〒294-1045 館山市北条740-1  
(財) 千葉県文化振興財団  
☎ 043-222-0007  
※ソリストの申し込みは、  
(財) 千葉県文化振興財団  
☎ 022-118-11  
総の第九合唱団 係  
7へ。

申込・問合せ先 / 〒294-1045 館山市北条740-1  
(財) 千葉県文化振興財団  
☎ 043-222-0007  
たい」「ミュージカルを観てみたい」など、たくさんのリクエストをお待ちしています。

同箱わきのアンケート用紙に、今後企画してほしい公演のジャンルに丸印をつけてもらいたい、具体的な公演名や要望などを記入するようになつています。

申込・問合せ / 生涯学習課  
(財) 千葉県文化振興財団と情報交換を行うなど、公演事業の充実に努めています。

申込・問合せ / 生涯学習課  
(財) 千葉県文化振興財団と情報交換を行うなど、公演事業の充実に努めています。

## 魅力ある海辺・まちづくりへ

6月25日(金)、南総文化ホールを会場に(社)日本港湾協会・柏原英郎理事長を講師に迎え、「地域振興講演会」を開催します。

テーマは「海辺のまちづくり」。三方を海に囲まれ、延長31・5kmの海岸線を持つ館山市。講演会では、この恵まれた資源を活用した魅力あるまちづくりを考えていきます。

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南総文化ホール(小ホール)

講師 / (社)日本港湾協会  
柏原英郎理事長

テーマ / 海辺のまちづくり  
(小ホール)

入場 / 無料  
問合せ / 企画課  
(022-3111内線516)

入場は無料。お気軽にご参加ください。

日時 / 6月25日(金)  
午後2時~午後3時30分  
会場 / 南



▼紙製の民族衣装づくりに挑戦



国際キャンプ 小学6年生13人が  
アメリカ流キャンプを体験

国際交流キャンプが先月22日（木）～23日、県立清和県民の森（君津市）で開かれました。市内の小学6年生13人が参加。キャンプ生活を通じて、子どもたちに外国の文化に興味を持つてもらおうと館山市国際交流員のコー

ニリアス・スミスさん（28）が企画。応援にかけつけた県内のALT（外国语指導助手）らの指導で、歌やゲーム、料理などアメリカ流のキャンプ生活を満喫しました。

キャンプ初日は、指導者の出身国であるアメリカ、オーストラリア、スコットランドと3つの班に分かれ活動。アメリカのグループでは、インディアンの生活をテーマに、紙製の民族衣装や、ペットボトルに小石を入れ、枯れ木を使ったマラカスのような「ラトル」と呼ばれる楽器を創作するなど、それぞれの国のあいさつや踊りを学びました。夕食では、手づくりのハンバーガーやホットドックに舌鼓。中でも、アメリカのキャン

国際キャンプが先月22日（木）～23日、県立清和県民の森（君津市）で開かれました。市内の小学6年生13人が参加。キャンプ生活を通じて、子どもたちに外国の文化に興味を持つてもらおうと館山市国際交流員のコー

ニリアス・スミスさん（28）が企画。応援にかけつけた県内のALT（外国语指導助手）らの指導で、歌やゲーム、料理などアメリカ流のキャンプ生活を満喫しました。

キャンプ初日は、指導者の出身国であるアメリカ、オーストラリア、スコットランドと3つの班に分かれ活動。アメリカのグループでは、インディアンの生活をテーマに、紙製の民族衣装や、ペットボトルに小石を入れ、枯れ木を使ったマラカスのような「ラトル」と呼ばれる楽器を創作するなど、それぞれの国のあいさつや踊りを学びました。夕食では、手づくりのハンバーガーやホットドックに舌鼓。中でも、アメリカのキャン



## 夢の世界を満喫

南総文化ホールで先月23日、人形劇の祭典「第1回あわ夢まつり」が行われ、多くの家族連れが影絵や紙芝居など「夢の祭典」を楽しみました。

昨年同ホールで行われた「第5回千葉県人形劇まつり」に南房総」に出演したメンバーらが企画。地元人形劇団「海の子」をはじめ、富浦人形劇学校や保育園の保母など安房郡内などから9団体、個人2人が出演。一般募集した運営スタッフにもボ

ブでは定番という、マシュマロを火であぶり、クッキーにはさんで食べる「スマオズ」は子どもたちに大人気。

「キャンプが大好き。おばあちゃんにこのキャンプがあるこ

り。

ランティア33人が集まり開催されました。

この日は、小ホールと大会議室の2会場で同時進行され、ボランティアの案内で子どもたちは会場へ。開演と同時にそれぞれの会場は立ち見が出るほどの盛況ぶり。次から次へと繰り広げられる影絵劇や大型紙芝居などに、子どもたちも感激の拍手喝采。

プログラムの間も、腹話術人形が来場者とゲームを交えながらも、多くの人に支えられ、成功することができた」と話していました。



▲立ち見が出るほど盛況ぶり



## 館山市制施行60周年記念

### 満員の会場・笑いでいっぱい 『欽ちゃんとみんなでしゃべって笑って』

#### NHK公開録画



「春番組」——。南総文化ホールで先月16日、館山市制施行60周年記念事業として、NHKのテレビ番組「欽ちゃんとみんなでしゃべって笑って」（館山市、NHK千葉放送局主催）の公開録画が行われました。

北条小児童ら多くの市民が出演。タレントの萩本欽一さんが軽快なトークに、会場を埋め尽くした観客は、終始「笑い」の2時間楽しみました。

同番組は「欽ちゃん」とこと、タレントの萩本欽一さんが全国各地を訪ね、そこで暮らす人々の様子などを地元の子どもたちと一緒に紹介する、郷土色豊かな視聴者参加型の公開番組。

今年、館山市制施行60周年の記念事業として同番組を誘致し、同会場での公開録画が実現。全国へ「花と海と太陽のまちたてやま」をPRしました。

今年、館山市制施行60周年の記念事業として同番組を誘致し、同会場での公開録画が実現。全国へ「花と海と太陽のまちたてやま」をPRしました。

この日のオープニングを飾ったのは、北条小学校の児童39人。元気いっぽい軽快な歌とダンスを披露。地元を紹介する「館山へおいでよ」のコーナーでは、子どもたちが描き、舞台に飾られた大きな3枚のパネル絵と一緒に、館山市の海や八幡のまち、八犬伝のまちを作文で紹介しました。欽ちゃんのアシスタント役も、同校の下山泰史君、小林奈美さん、中村大一君の3人がつとめました。

「百歳パンザイ」のヨーナーでは、神戸の元島實民さんが長男の民郎さんと一緒に出演。3代にわたる歯科医という元島さんの様々な人生話に、欽ちゃんの巧みなトークで会場をわかしました。

また、「子どもショート」のヨーナーでは、館山日本舞踊連盟の子どもたちが日本舞踊を披露。中村大一君は「セリフは覚えられたけど、欽ちゃんのアドリブについていくのが難しかった。いい思い出になつた。とても楽しかつた」とニッコリ。

①欽ちゃんの巧みな話術に子どもたちもニヤリ ②～④元気なダンスを披露した北条小のみなさん ⑤「百歳パンザイ」⑥全国へ館山をPR ⑦舞台後方から仲間も応援 ⑧アシスタント役（左から）小林奈美さん、下山泰史君、中村大一君 ⑨上野さんの音頭で万歳三唱 ⑩「お母さんもきれい」と小林さん

⑪「館山へおいでよ」ヨーナーで作文を披露（左から）山本裕樹君、川名直佳里さん、畠島琴さん ⑫元気百歳、元島實民さん ⑬万歳三唱、上野正さん ⑭日本舞踊を披露、館山日本舞踊連盟の子どもたち ⑮「ありがとうさめんなさいヨーナー」に出演、（左から）八木美幸さん、秋山直登君、小谷雄基君







